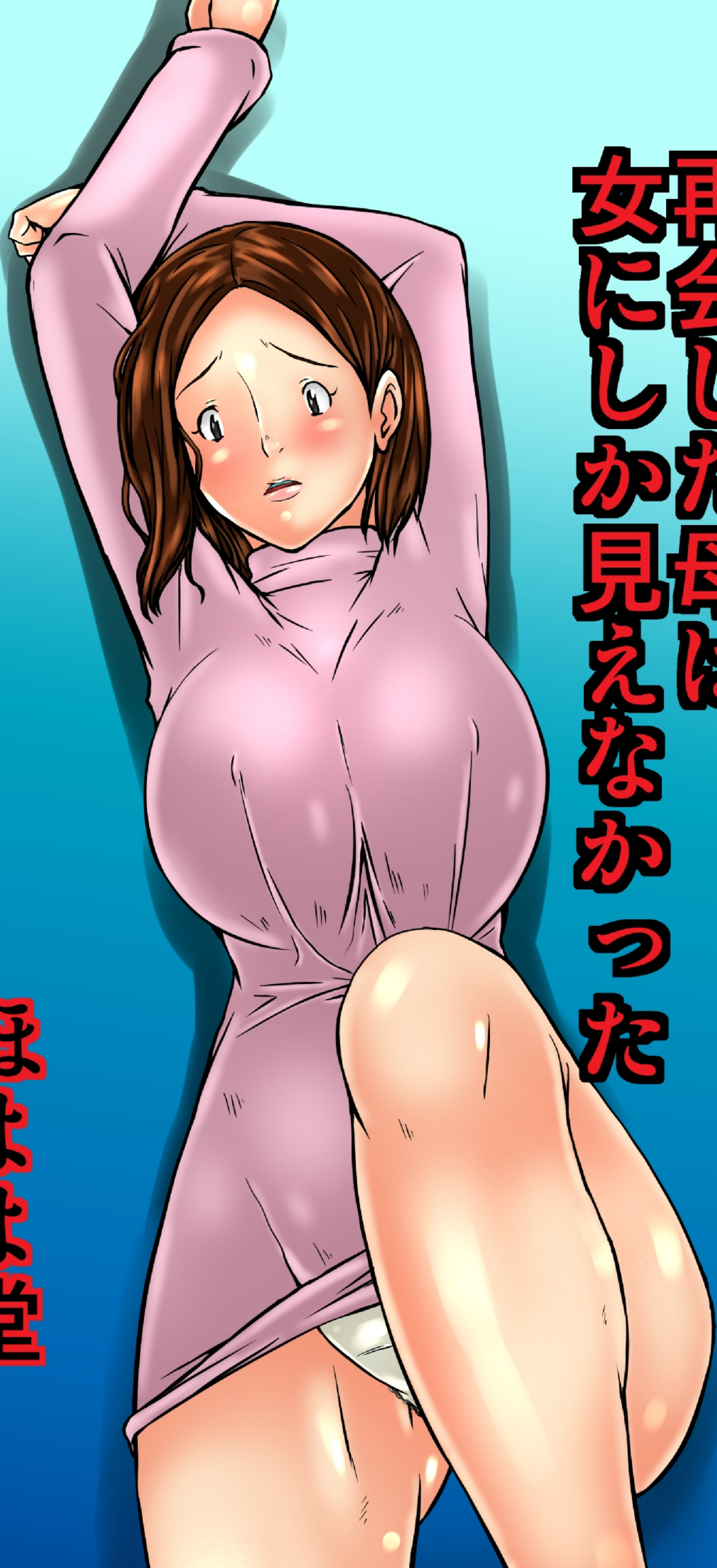
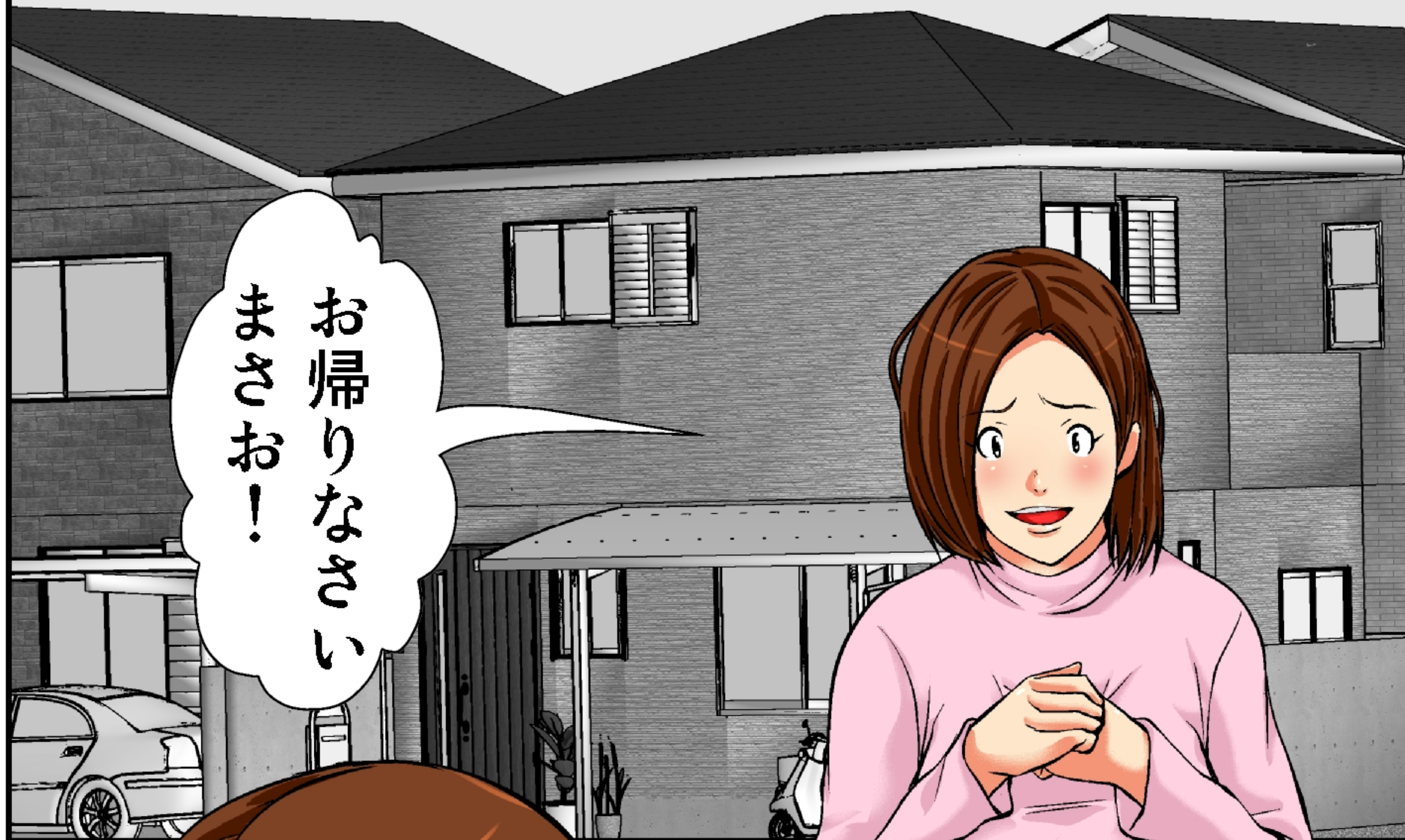


再会した母は
女にしか見えなかった

ほよよ堂





お帰りなさい
まさお!

この人が十六年ぶりに会った
俺の母親だ…
これから俺はこの人と
暮らす事になった

うる
うる

母と父は十六年前離婚し
俺は父の方に引き取られた
正直 母の記憶は何もない

父は一月前に祖父母を乗せ
運転中に事故を起こし
三人は帰らぬ人となってしまった



その事を知った母から
先日連絡がきた

そして天涯孤独となった俺を
母が引き取る事となった

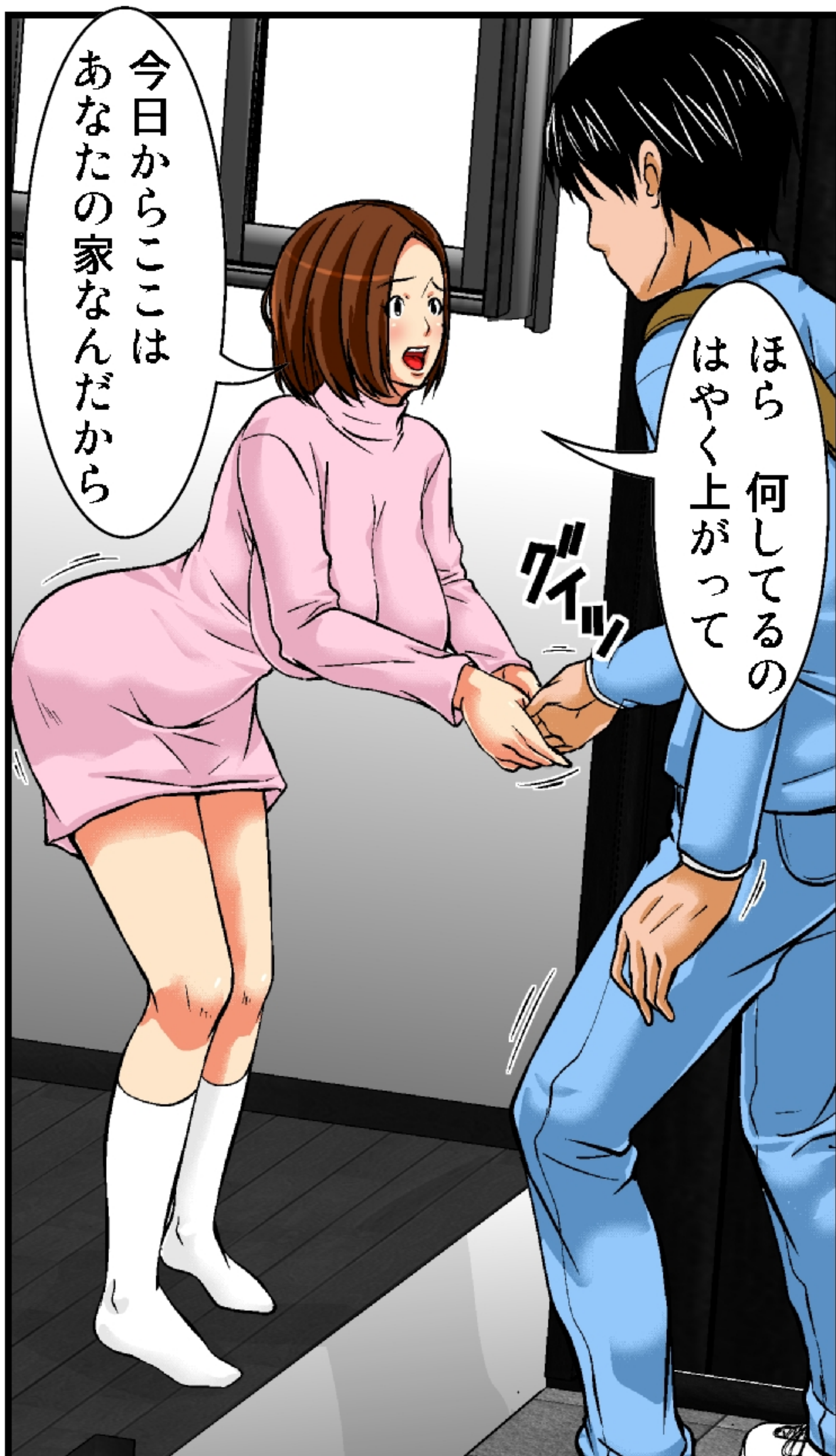
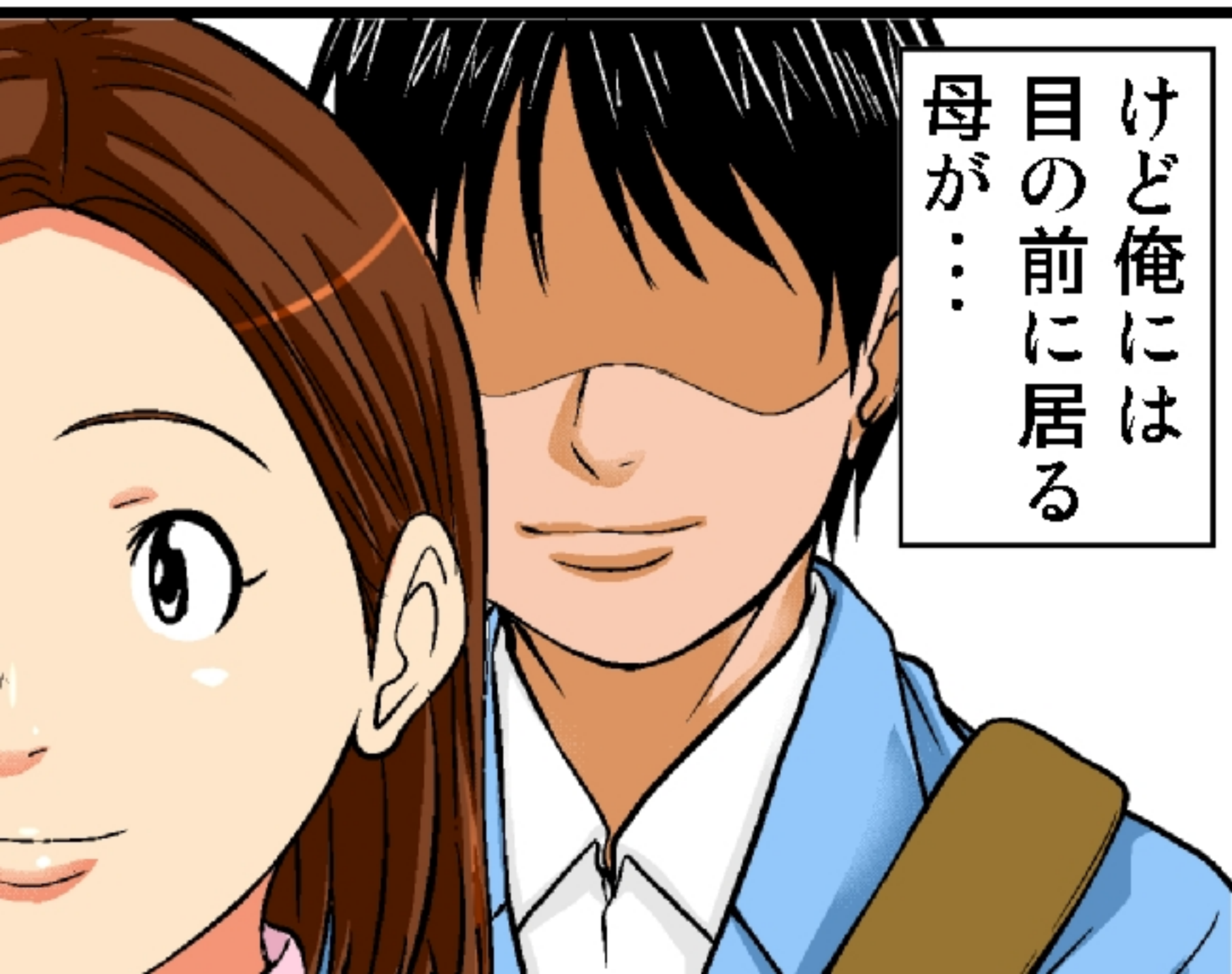
ほら 何してるの
はやく上がって

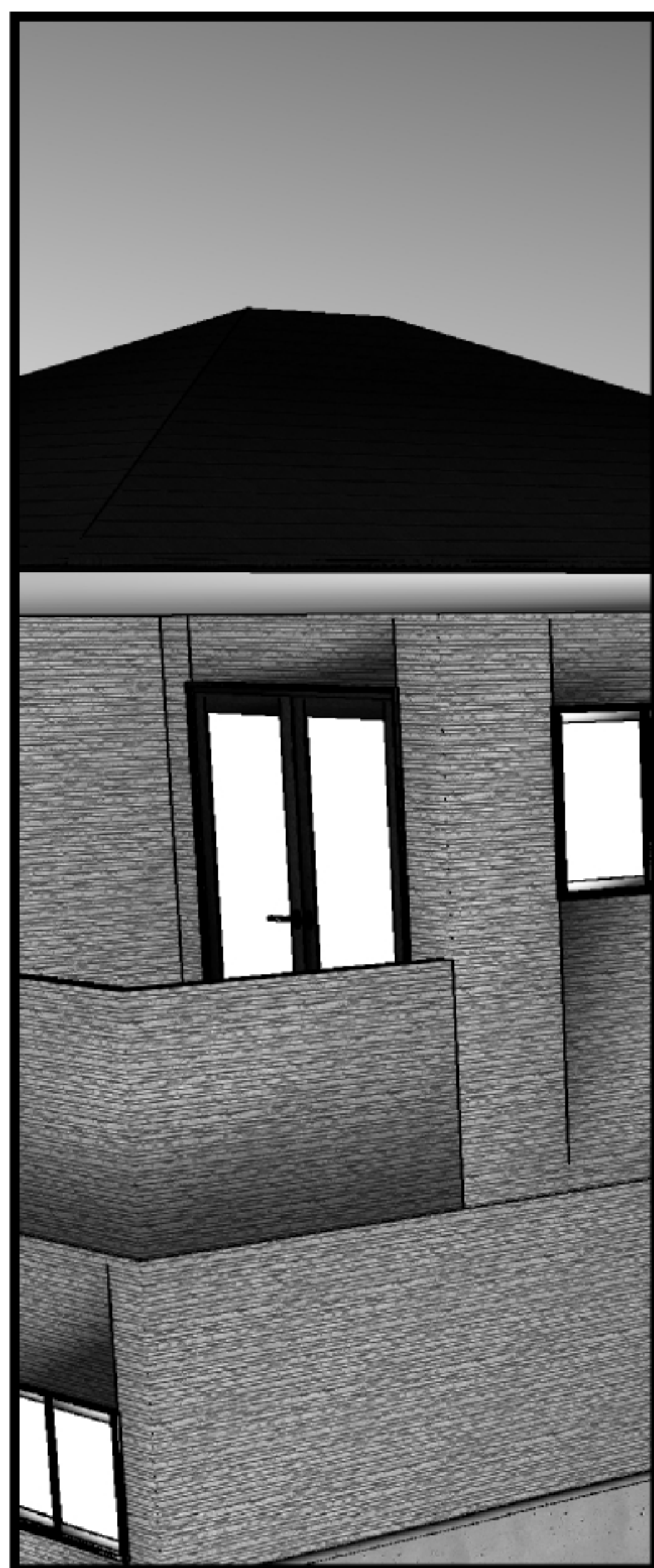
今日からここは
あなたの家なんだから

この人が十六年ぶりに
会う俺の母：

部屋ももう
用意したのよ
案内するわ

けど俺には
目の前に居る
母が…

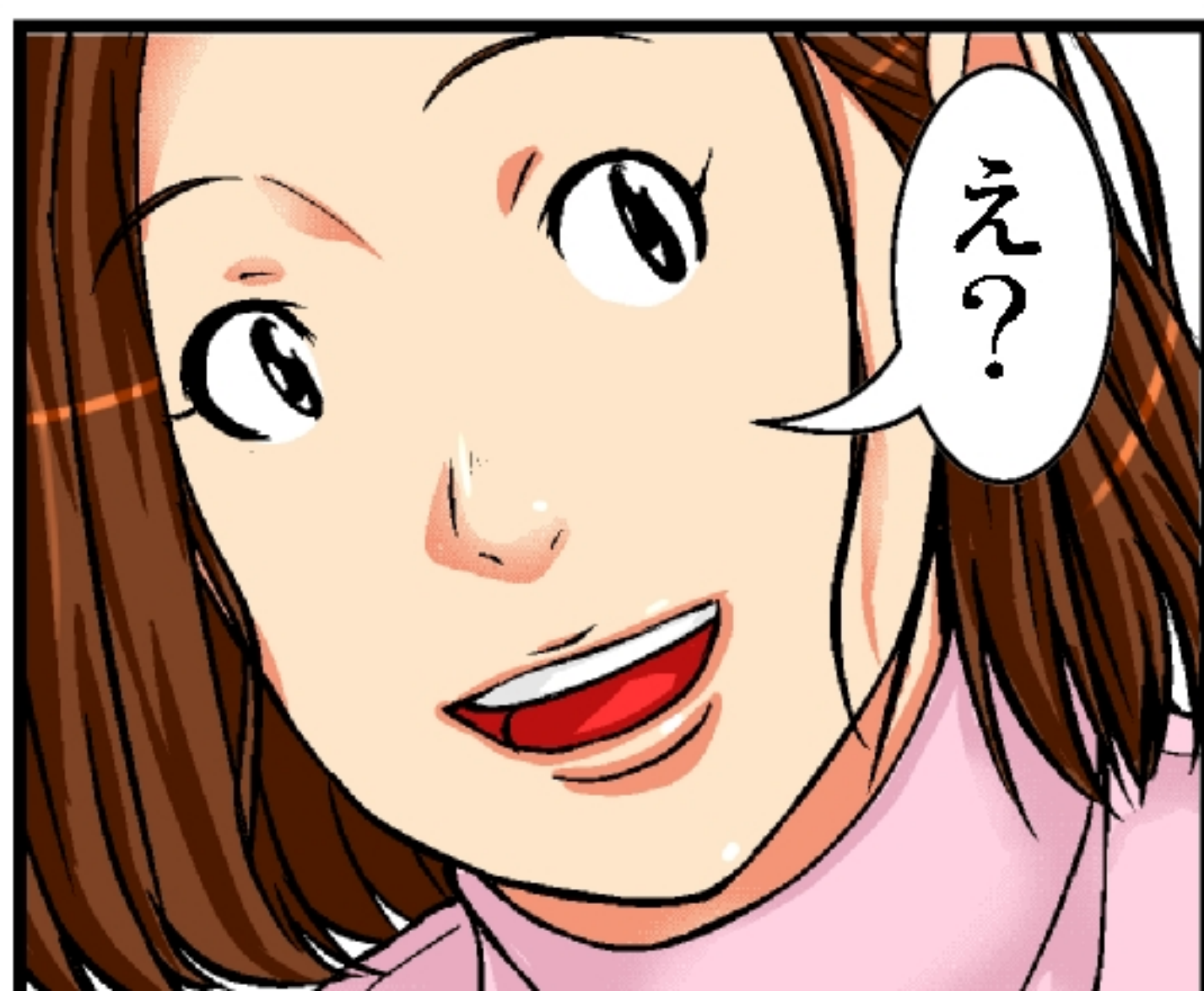




女にしか
見えなかった



疲れて寝ちゃった
かしら：？

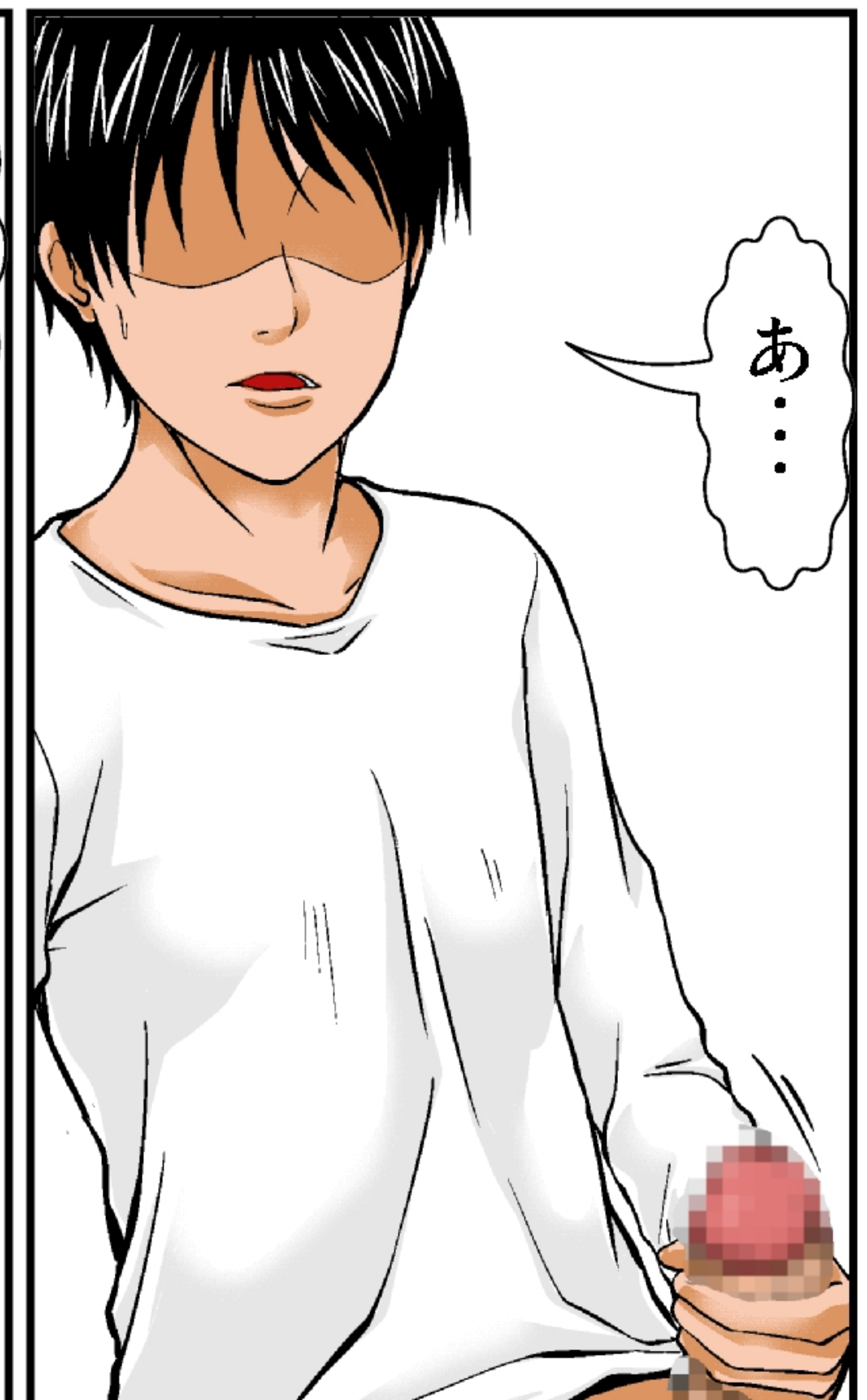
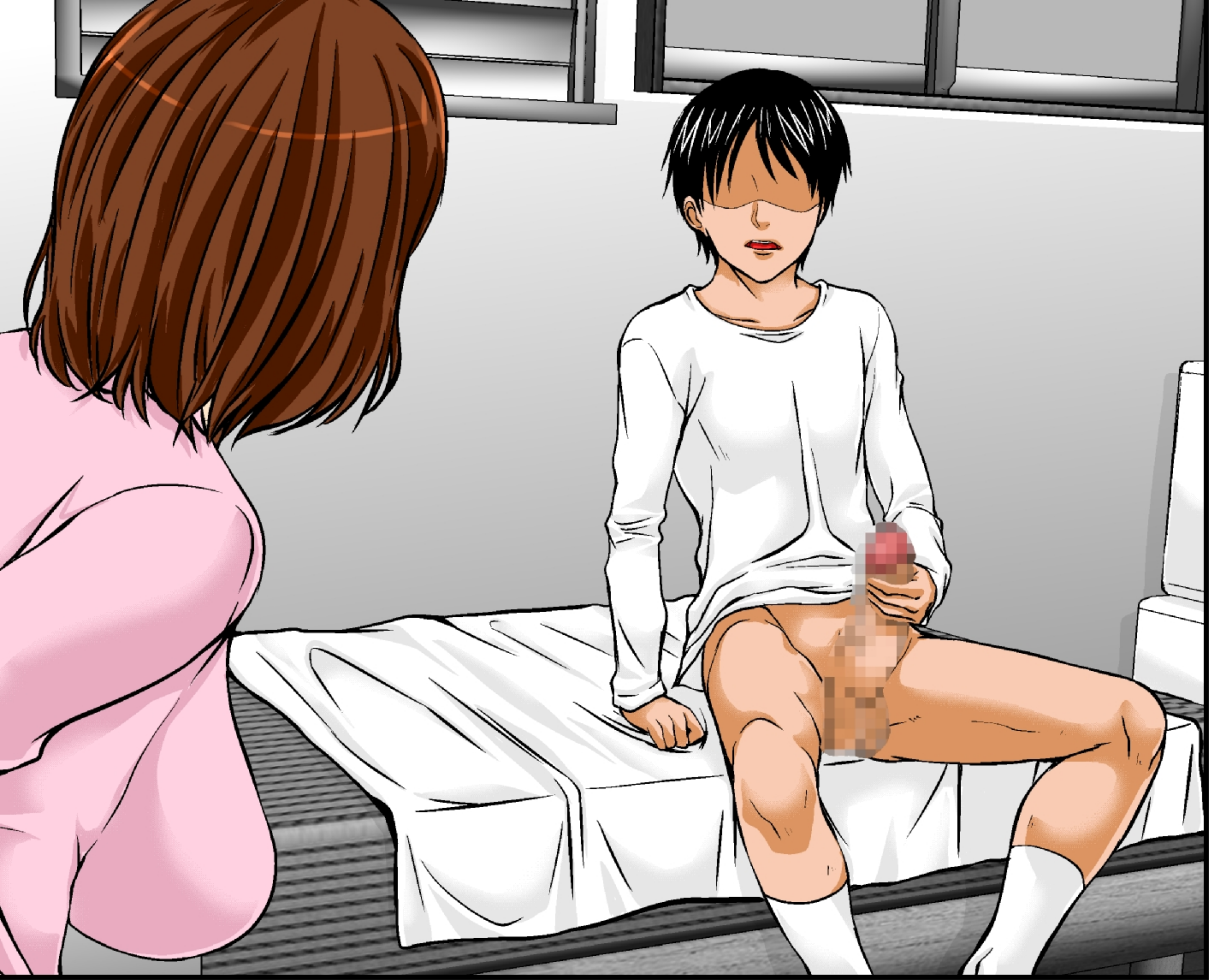


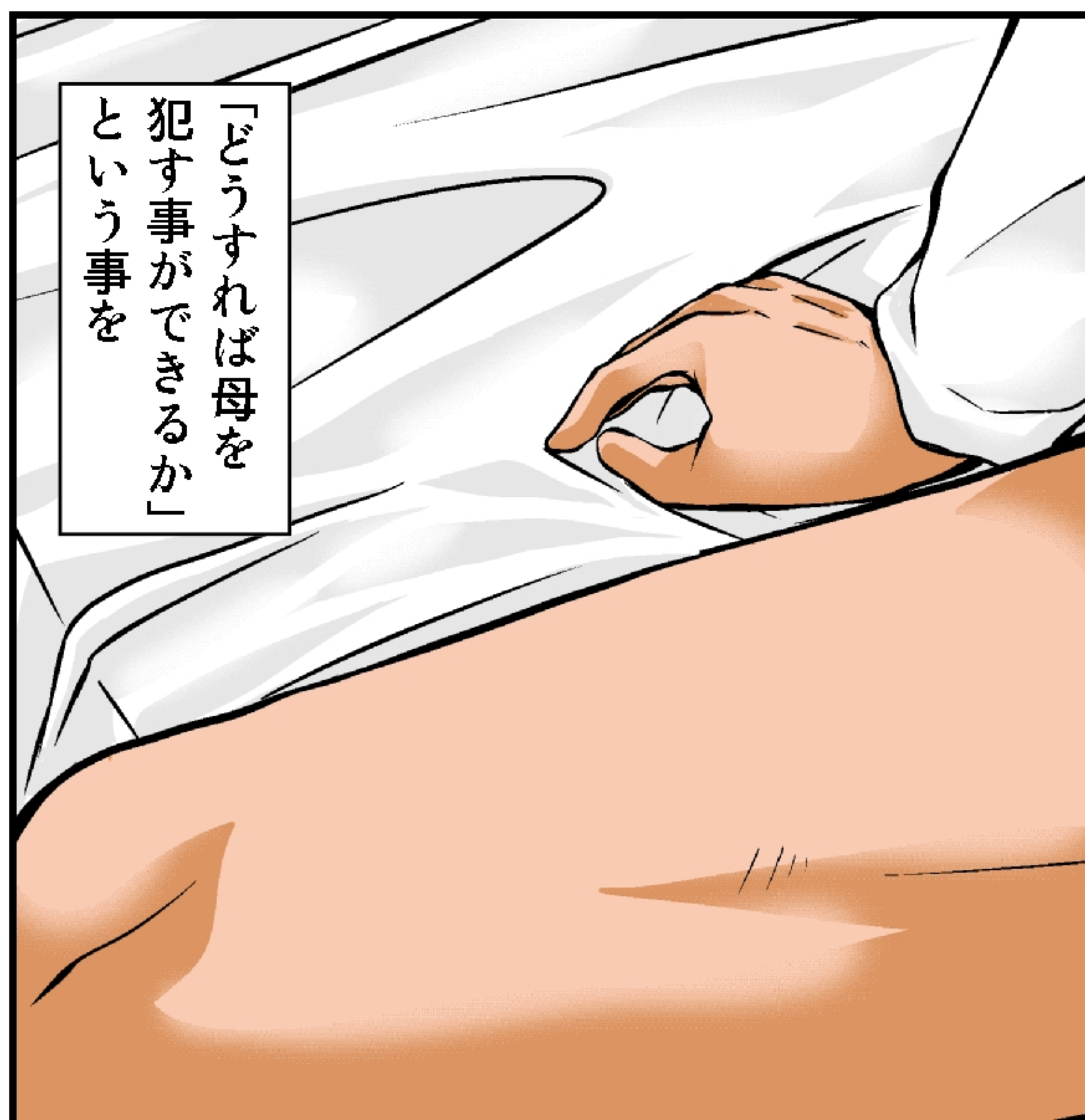
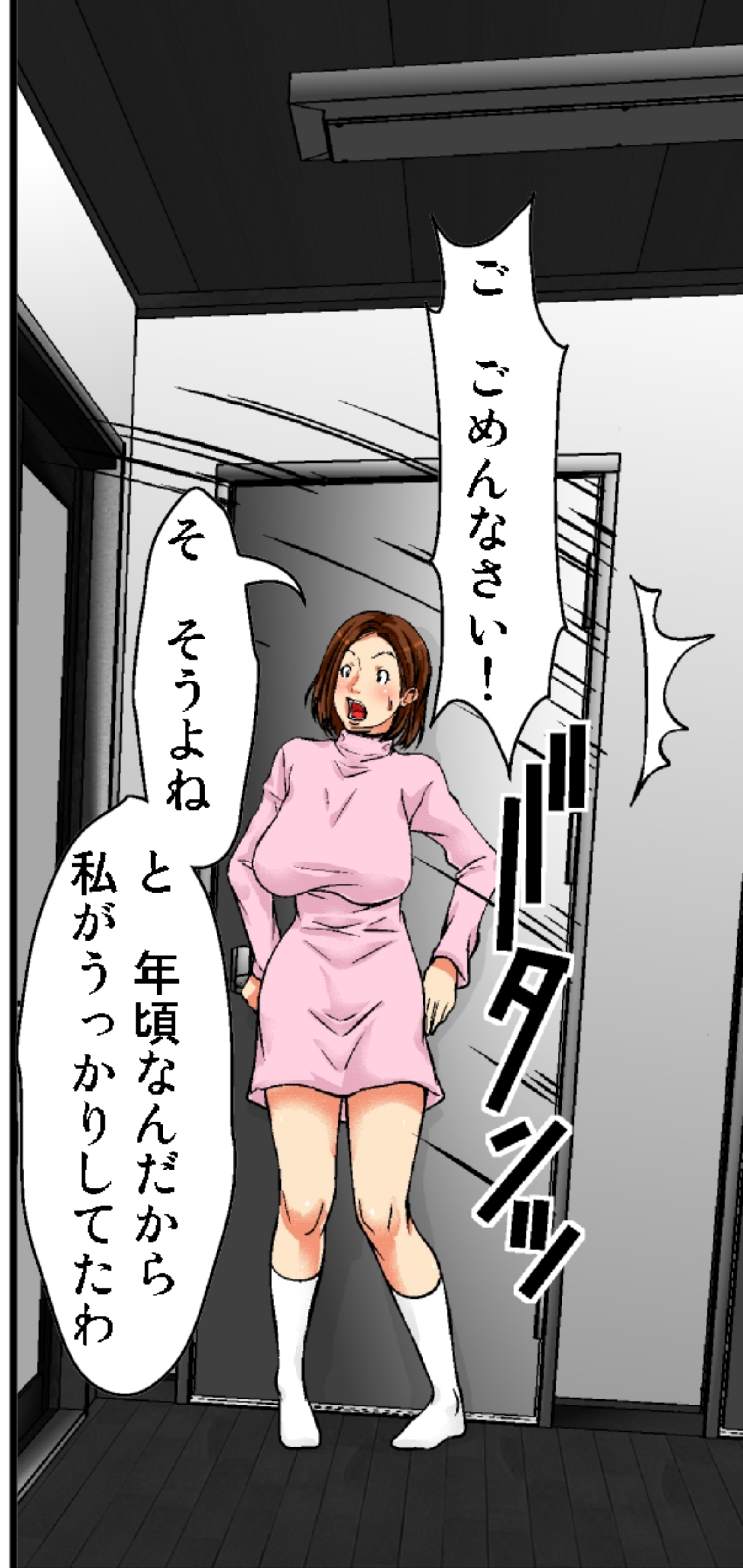
え？



まさお ご飯
できたんだけど

...





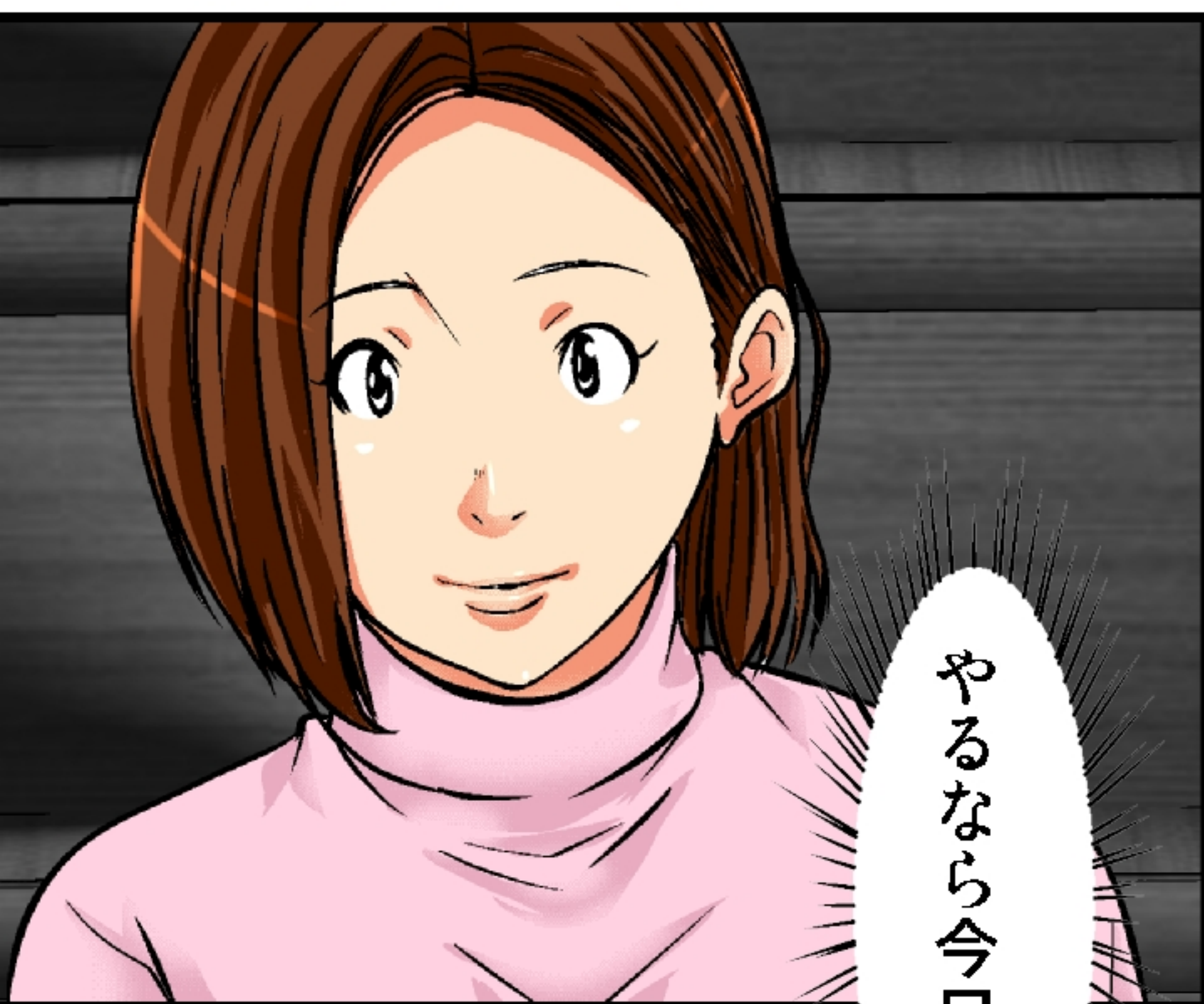


それどころか
自分好みの女だと
思った



写真の人が
母だという実感は
全くなかった

父の遺品を整理していた時
母の若い頃の写真を
偶然に見つけたが

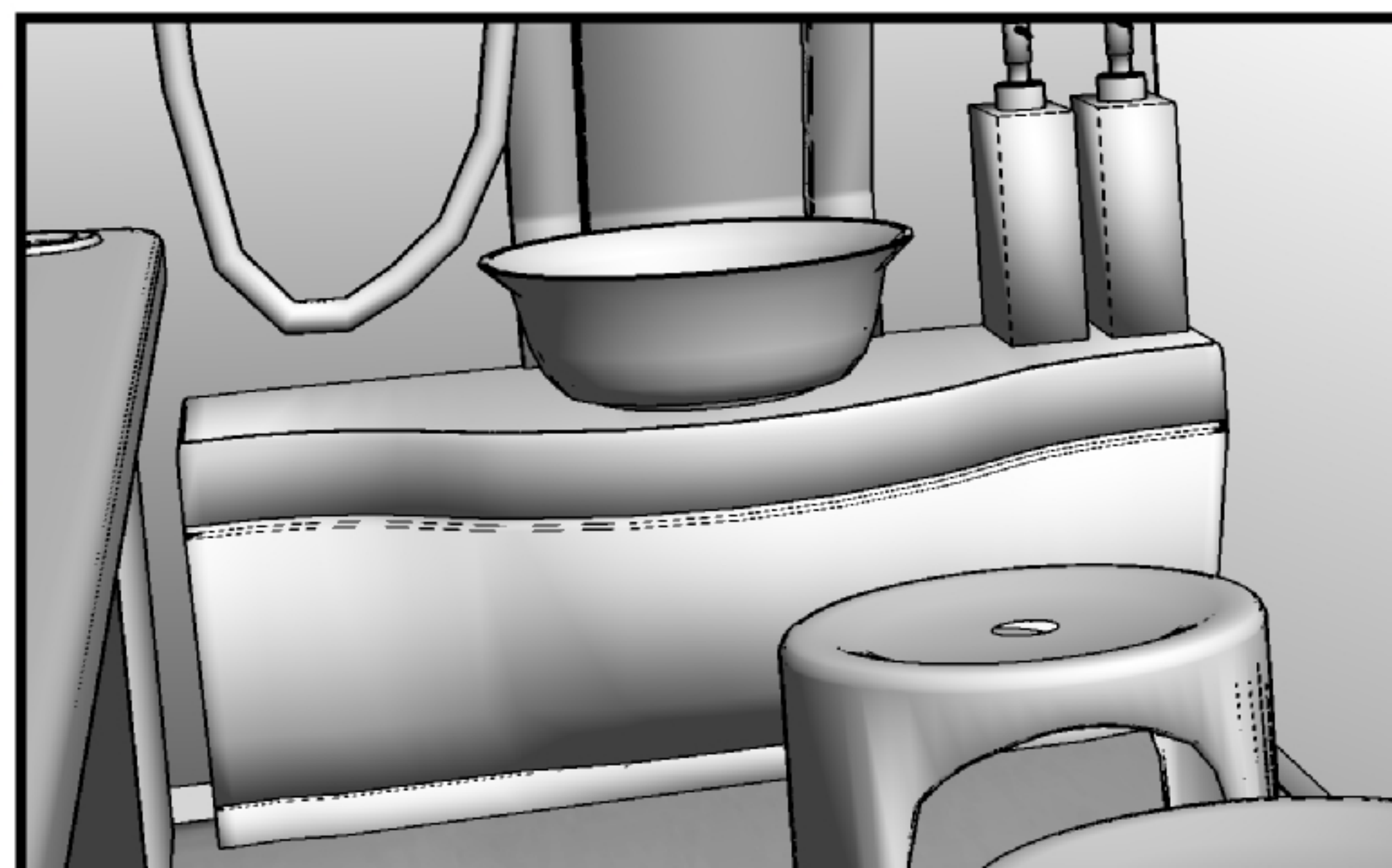
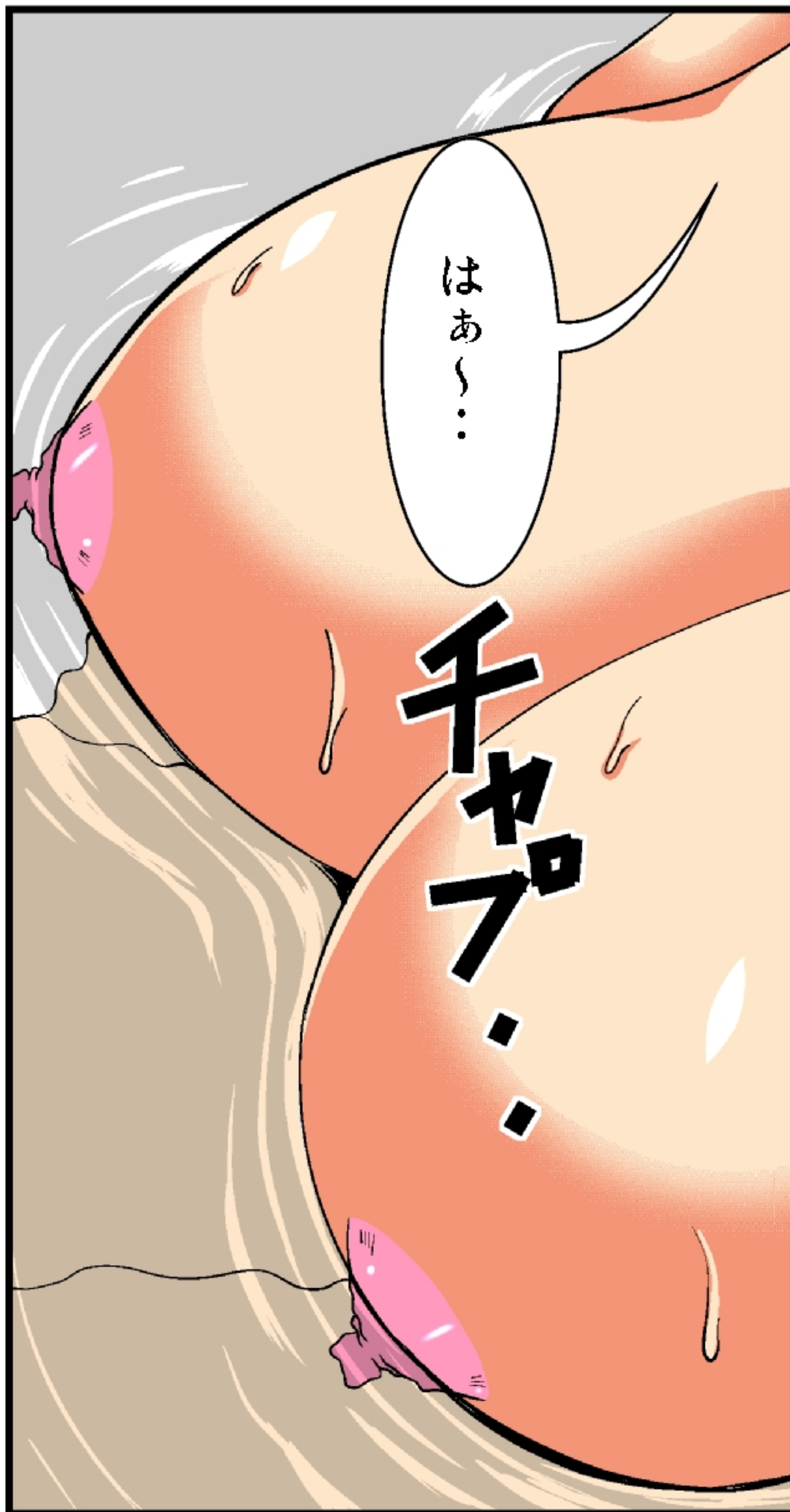
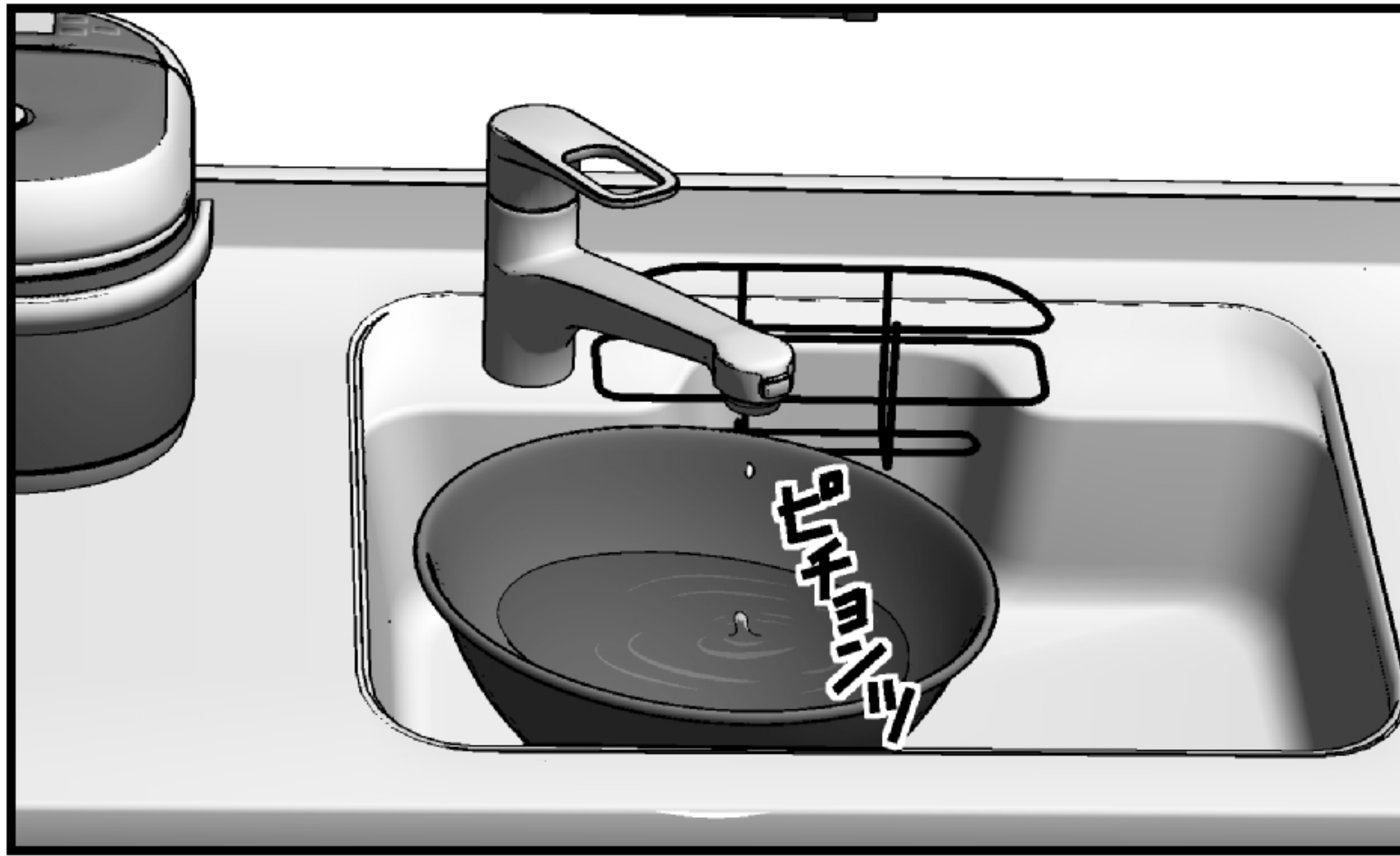


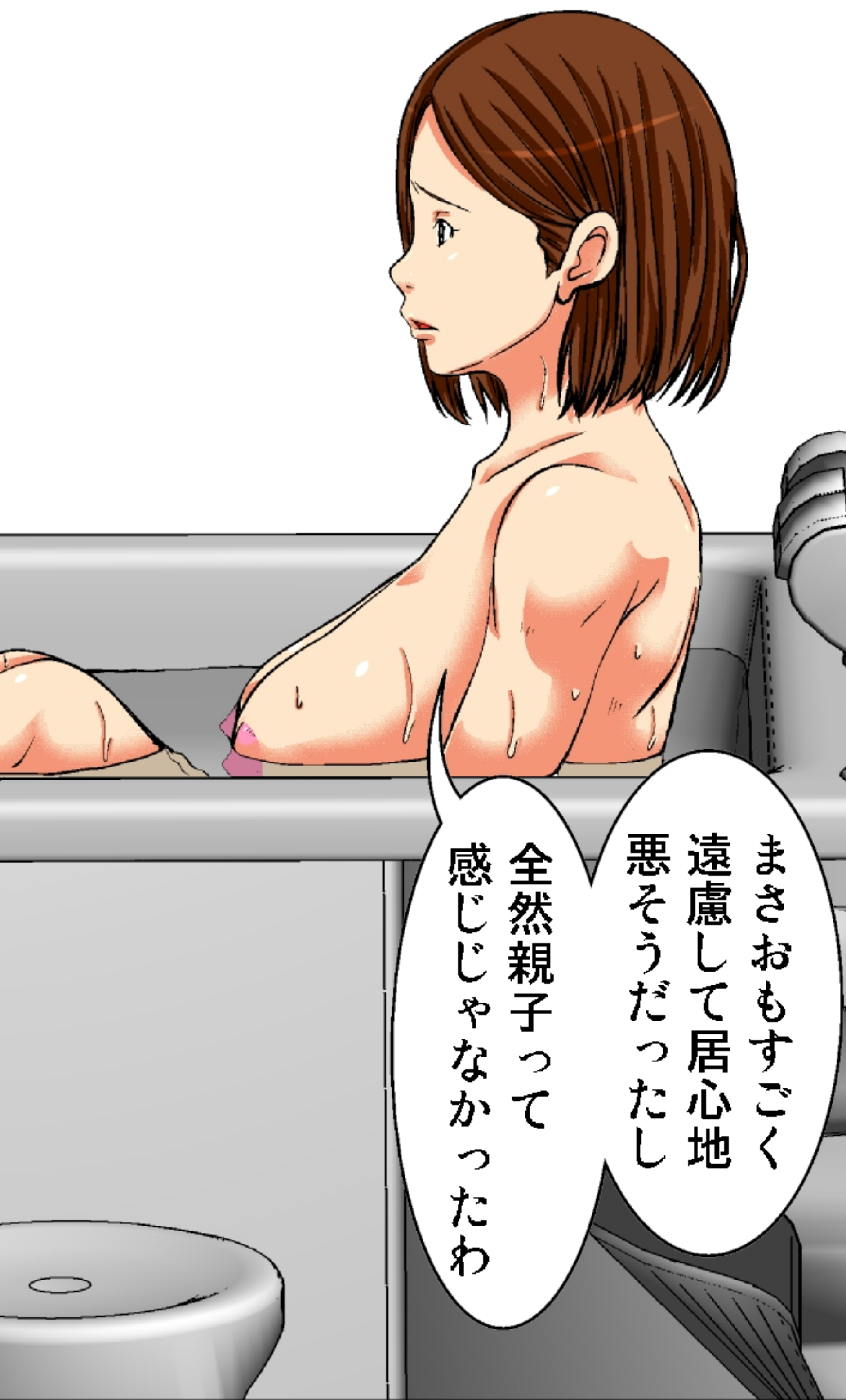
やるなら今日だ！



日が経てば
きっと母の抵抗も
つよくなる

けど初日なら母も
オレに罪悪感もあり
冷静な判断ができないはず



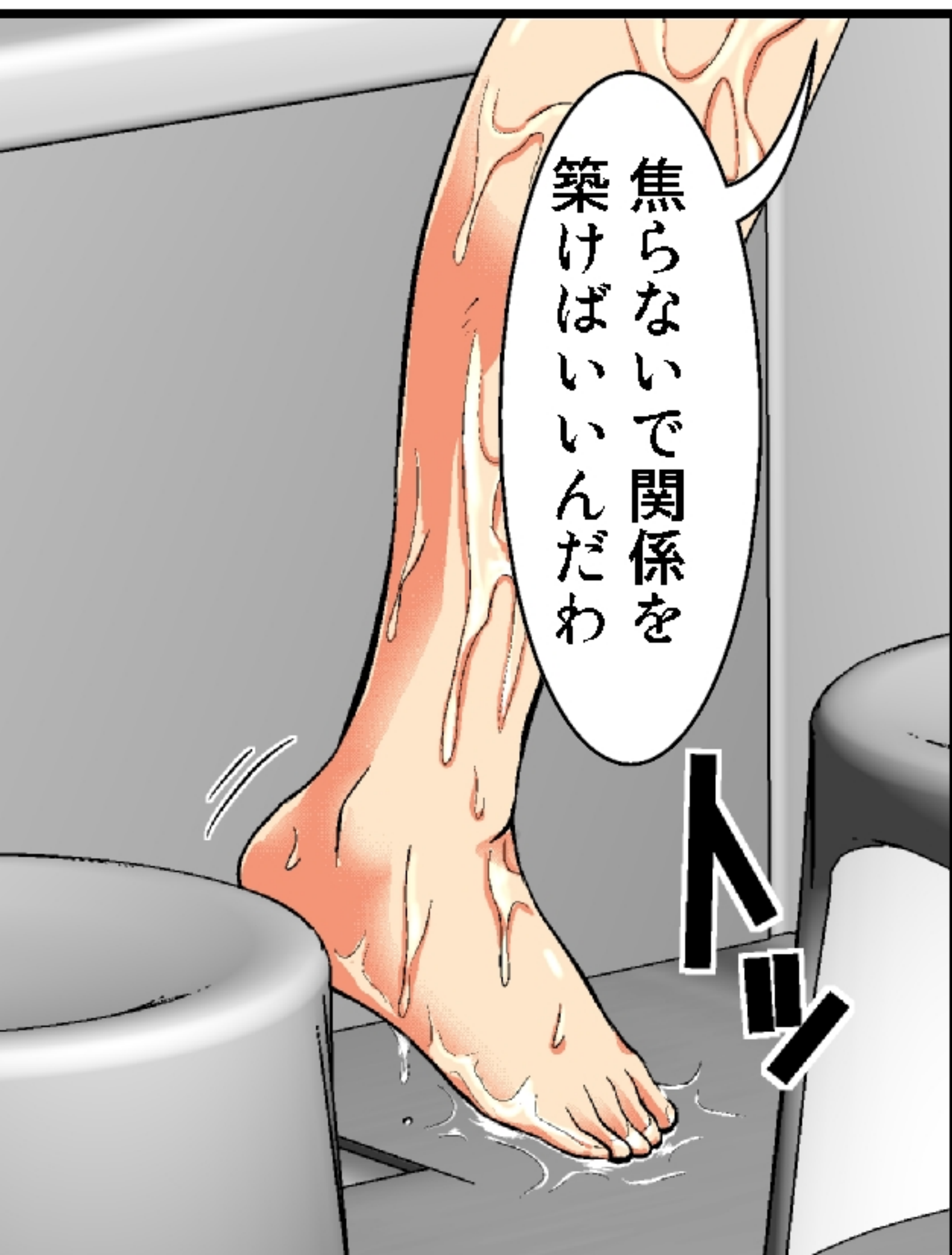


まさおもすごく
遠慮して居心地
悪そうだったし
全然親子って
感じじゃなかったわ



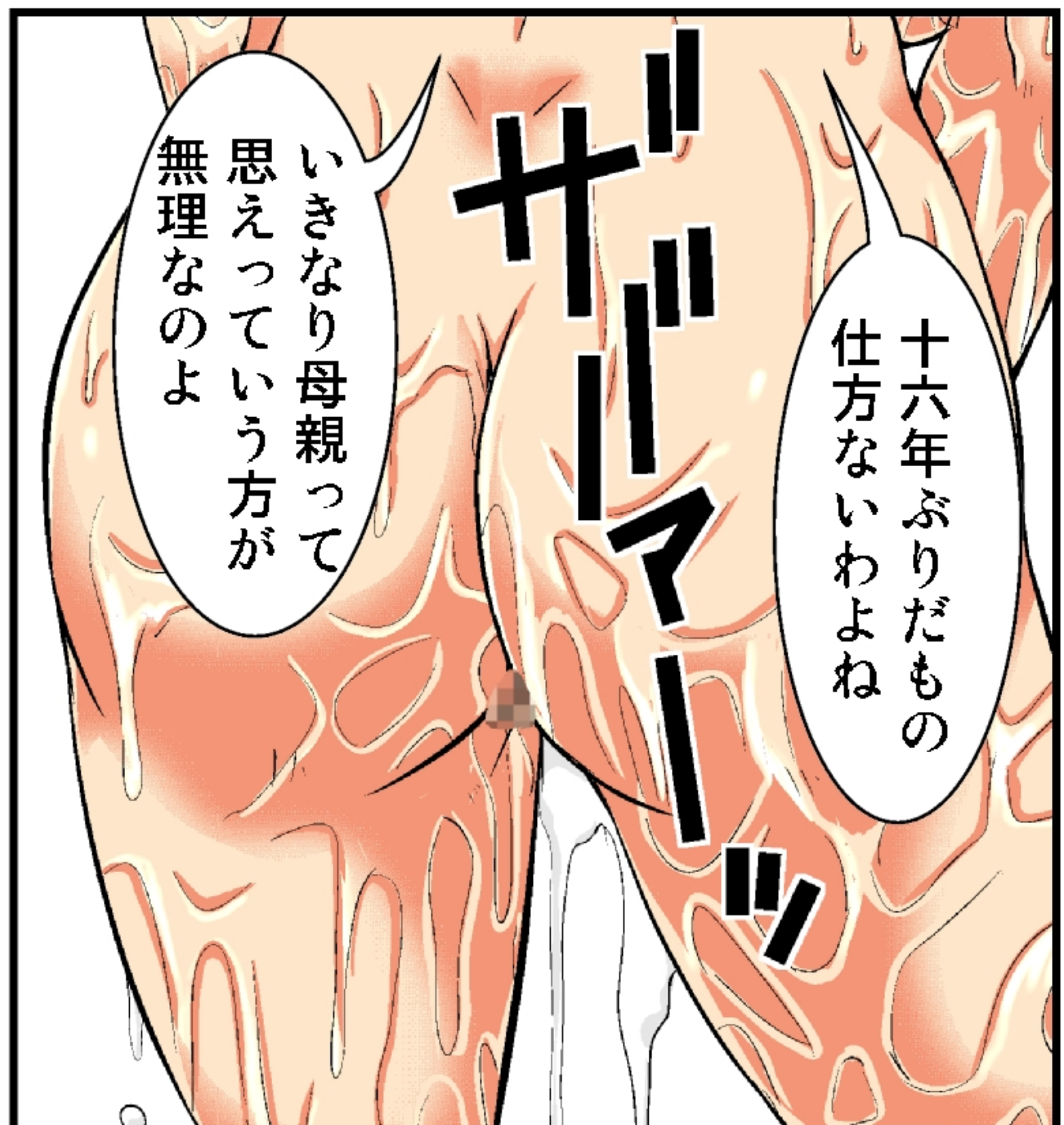
なんか食事中も

会話全然
できなかったなく…



焦らないで関係を
築けばいいんだわ

トッ



十六年ぶりだもの
仕方ないわよね

ザザザザ

いきなり母親って
思えっていう方が
無理なのよ



えっ?

シャッ



ガチャ



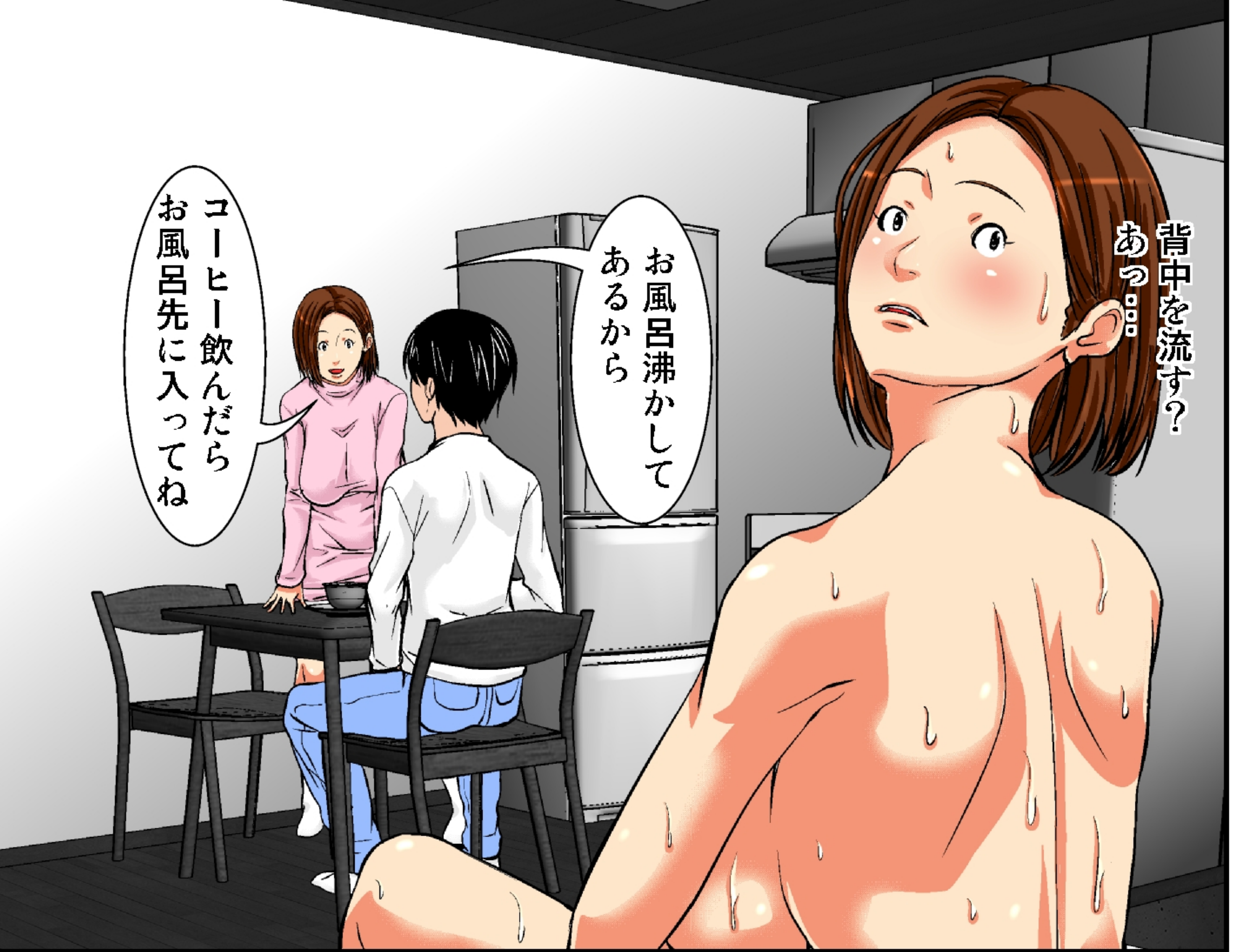
あ・や やっぱり

せ 背中
流そうかとお
思って...



あっ...えっ?

ど どうしたの?
ま まさお



体験版はここまでです
続きは製品版で楽しみ下さい